



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月13日

上場会社名 第一稀元素化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4082 URL <https://www.dkkk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 國部 洋
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 井上 敬一 (TEL) 06-6206-3311
 定時株主総会開催予定日 2024年6月19日 配当支払開始予定日 2024年6月20日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月20日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	35,220	△1.5	2,422	△55.1	2,942	△50.7	1,140	△71.6
2023年3月期	35,748	21.7	5,391	43.0	5,969	△0.5	4,020	117.4

(注) 包括利益 2024年3月期 875百万円(△82.6%) 2023年3月期 5,023百万円(221.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	46.87	—	3.2	4.5	6.9
2023年3月期	165.40	—	12.1	9.6	15.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 11百万円 2023年3月期 19百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	65,605	36,316	54.5	1,467.26
2023年3月期	66,004	36,151	53.8	1,460.81

(参考) 自己資本 2024年3月期 35,725百万円 2023年3月期 35,522百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	5,310	△3,447	△2,444	8,289
2023年3月期	3,893	△4,423	2,454	10,047

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	18.00	—	16.00	34.00	826	20.6	2.5
2024年3月期	—	12.00	—	14.00	26.00	633	55.5	1.8
2025年3月期(予想)	—	12.00	—	14.00	26.00		52.7	

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,500	5.4	1,450	0.9	1,050	△62.8	550	△64.1	22.59
通期	38,000	7.9	3,000	23.8	2,200	△25.2	1,200	5.2	49.29

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	24,400,000株	2023年3月期	24,400,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	51,887株	2023年3月期	83,180株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	24,336,070株	2023年3月期	24,307,070株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	33,697	△2.7	3,636	△26.3	4,959	△16.3	3,511	△13.0
2023年3月期	34,626	22.7	4,932	24.0	5,924	14.5	4,034	215.6
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	144.29		—					
2023年3月期	165.97		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	67,467	38,120	56.5	1,565.64
2023年3月期	64,591	35,073	54.3	1,442.37

(参考) 自己資本 2024年3月期 38,120百万円 2023年3月期 35,073百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

	2024年 3月期		2023年 3月期		前期比		2024年 3月期 通期予想*	
	売上高 比率		売上高 比率				達成率	
売上高(百万円)	35,220	100.0%	35,748	100.0%	-1.5%	↘	37,000	95.2%
売上総利益(百万円)	8,313	23.6%	10,607	29.7%	-21.6%	↘	8,800	94.5%
営業利益(百万円)	2,422	6.9%	5,391	15.1%	-55.1%	↘	3,100	78.1%
経常利益(百万円)	2,942	8.4%	5,969	16.7%	-50.7%	↘	3,500	84.1%
親会社株主帰属純利益(百万円)	1,140	3.2%	4,020	11.2%	-71.6%	↘	2,000	57.0%
償却前営業利益(百万円)	5,526	15.7%	8,108	22.7%	-31.8%	↘	6,200	89.1%

※達成率は、2023年10月31日公表の連結業績予想と比較しております。

当連結会計年度(2023年4月1日～2024年3月31日)における世界経済は、OECD諸国の設備投資動向を示す実質総固定資本形成は停滞が続きました。労働市場のひっ迫に伴う賃金上昇などを背景に、エネルギーや食料品を除くコアインフレ率は高止まりしており、個人消費の重石となりました。

当社グループの主要顧客である自動車産業におきましては、中国における新エネルギー車を対象とする税優遇措置の影響などを受けて、2023年の世界ライトビークルの累計販売台数は、前期比で11%増加しました。

当社グループにおきましては、戦略分野は、半導体、生体材料用途で順調に売上高を伸ばしたものの、通信デバイス、家電などの需要低迷と自動車電動化の減速の影響により、エレクトロニクス用途及び二次電池用途で、いずれも売上高が前期を下回りました。自動車排ガス浄化触媒分野においては、原料価格の下落に伴う販売価格の低下により、売上高が前期を下回りました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は35,220百万円(前期比1.5%減、業績予想37,000百万円に対して達成率95.2%)、販売数量は前期比で0.9%増となりました。営業利益は、前期に享受した在庫販売効果が剥落したことにより前期比で減少したことに加え、当第4四半期連結会計期間において一部顧客での顕著な生産調整による販売減少の影響もあり2,422百万円(前期比55.1%減、業績予想3,100百万円に対して達成率78.1%)となりました。経常利益は、2,942百万円(前期比50.7%減、業績予想3,500百万円に対して達成率84.1%)となりました。これは、営業利益の減少に加え、ベトナム子会社宛て貸付見合いの米ドル借入の金利上昇での支払利息増加と、2024年に入ってから急激な円安影響を受け、外貨建て資産での想定以上の為替差益を受けた影響であります。親会社株主に帰属する当期純利益はベトナム子会社の旧工場の減損損失(第1四半期連結会計期間において特別損失に計上)、連結子会社の業績変動から税金の見積りに差が生じた影響等により1,140百万円(前期比71.6%減、業績予想2,000百万円に対して達成率57.0%)となりました。

	2024年 3月期	構成比	2023年 3月期	構成比	前期比	2024年 3月期 通期予想	達成率
戦略分野 (百万円)	5,649	16.0%	5,390	15.1%	4.8% ↗	6,400	88.3%
半導体・エレクトロニクス (百万円)	1,696	4.8%	1,636	4.6%	3.7% ↗	1,600	106.0%
エネルギー (百万円)	2,190	6.2%	2,556	7.2%	-14.3% ↘	3,200	68.4%
ヘルスケア (百万円)	1,762	5.0%	1,193	3.3%	47.7% ↗	1,600	110.1%
自動車排ガス浄化触媒分野 (百万円)	22,574	64.1%	23,526	65.8%	-4.0% ↘	23,500	96.1%
基盤分野 (百万円)	6,996	19.9%	6,831	19.1%	2.4% ↗	7,100	98.5%
合計 (百万円)	35,220	100.0%	35,748	100.0%	-1.5% ↘	37,000	95.2%

分野別の販売状況は次のとおりです。

戦略分野（半導体・エレクトロニクス）

半導体用途は、販売数量は前期に届かなかったものの、新しい用途への採用が進み、増収となりました。エレクトロニクス用途は、通信デバイス、家電など最終製品の需要低迷に伴い、販売数量で前期を下回りました。

これらの結果、半導体・エレクトロニクス分野における当連結会計年度の売上高は、1,696百万円（前期比3.7%増、業績予想1,600百万円に対する達成率106.0%）となりました。

戦略分野（エネルギー）

二次電池用途は、欧米市場を中心とした自動車電動化の減速を受けて、販売数量は前期を下回りました。SOFC（固体酸化物形燃料電池）及びSOEC（固体酸化物形電解装置）用途は、海外の需要増加を取り込むことができず、販売数量が前期を下回りました。水素関連は、着実に伸長しました。

これらの結果、エネルギー分野の当連結会計年度の売上高は、2,190百万円（前期比14.3%減、業績予想3,200百万円に対する達成率68.4%）となりました。

戦略分野（ヘルスケア）

生体材料並びに抗菌剤・環境の用途で販売数量が前期を上回り、大幅増収となりました。医療機器用途の販売数量は前期並みに推移しました。

これらの結果、ヘルスケア分野における当連結会計年度の売上高は、1,762百万円（前期比47.7%増、業績予想1,600百万円に対する達成率110.1%）となりました。

自動車排ガス浄化触媒分野

上半期に日本、北米、グローバルサウス市場において旺盛な需要を取り込んだものの、中国市場を中心に電動化の影響を受けことに加え、下半期においては一部顧客での顕著な生産調整の影響により、通期での販売数量は前期比微増、売上高は原料価格の下落に伴う販売価格の低下により前期を下回りました。

これらの結果、自動車排ガス浄化触媒分野における当連結会計年度の売上高は、22,574百万円（前期比4.0%減、業績予想23,500百万円に対する達成率96.1%）となりました。

基盤分野

ブレージング（アルミ配管ろう付け）用途は、販売数量は前期並みであったものの、原材料の市場価格変動に伴う販売価格の上昇により、増収となりました。構造部材並びにブレーキ用途は、堅調に推移しました。一方で、耐火物用途は、主要な需要家である国内の鉄鋼業界の低調により販売数量が前期を下回りました。

これらの結果、基盤分野における当連結会計年度の売上高は、6,996百万円（前期比2.4%増、業績予想7,100百万円に対する達成率98.5%）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は65,605百万円で、前連結会計年度末に比べ399百万円減少しました。これは主に、

現金及び預金の減少(2,460百万円)、流動資産その他の増加(925百万円)によるものです。

当連結会計年度末における負債は29,288百万円となり、前連結会計年度末に比べ565百万円減少しました。これは主に、短期借入金の減少(1,600百万円)、固定負債その他の増加(665百万円)によるものです。

当連結会計年度末における純資産は36,316百万円で、前連結会計年度末に比べ165百万円増加しました。これは主に、為替換算調整勘定の減少(756百万円)、利益剰余金の増加(459百万円)、退職給付に係る調整累計額の増加(283百万円)によるものです。

この結果、当連結会計年度末における自己資本比率は前連結会計年度末53.8%から54.5%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)残高は、前連結会計年度末に比べ1,757百万円減少し、8,289百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果、得られた資金は5,310百万円(前期比1,416百万円増)となりました。これは主に、減価償却費3,104百万円、税金等調整前当期純利益2,568百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果、使用した資金は3,447百万円(前期比976百万円減)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出3,814百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果、使用した資金は2,444百万円(前期は2,454百万円の収入)となりました。これは主に、長期借入れによる収入3,785百万円、長期借入金の返済による支出3,889百万円、短期借入金の返済による支出1,600百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しについては、当社グループの主要顧客である自動車産業においては、販売台数は前年と比較してほぼ横ばいで推移すると想定しております。これによる当社グループ業績への影響は、市場に連動する販売に加え、ハイブリッド車の増加による当社シェア拡大、在庫調整の影響が一巡すること等により、自動車排ガス浄化触媒分野は堅調に推移する見通しです。また、戦略分野の販売におきましては前期比で伸張する見込みであり、通期の売上高は前期を上回る水準を見込んでおります。営業利益については、販売費及び一般管理費は増加するものの販売増加の影響により増益、経常利益については、2025年3月期における為替レートの前提を1米ドル143円としておりますが、前期末為替レートが1米ドル151.41円であり予算上の為替差損を見込んでいるため、減益となる見通しです。以上により、当社グループの2025年3月期の連結業績予想は、売上高38,000百万円、営業利益3,000百万円、経常利益2,200百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,200百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,750	8,289
受取手形及び売掛金	6,623	6,814
製品	6,380	6,724
仕掛品	2,434	2,776
原材料及び貯蔵品	5,625	4,819
その他	2,173	3,098
流動資産合計	33,987	32,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,809	19,251
減価償却累計額	△4,969	△5,249
建物及び構築物（純額）	5,840	14,002
機械装置及び運搬具	27,790	33,446
減価償却累計額	△22,857	△23,464
機械装置及び運搬具（純額）	4,932	9,981
土地	2,233	2,233
建設仮勘定	13,721	332
その他	3,215	3,902
減価償却累計額	△2,631	△2,726
その他（純額）	584	1,175
有形固定資産合計	27,311	27,726
無形固定資産	1,280	1,490
投資その他の資産		
投資有価証券	781	1,062
関係会社株式	17	17
長期貸付金	332	244
退職給付に係る資産	687	1,173
繰延税金資産	398	92
長期未収入金	2,937	3,331
その他	1,209	1,275
貸倒引当金	△2,938	△3,332
投資その他の資産合計	3,424	3,865
固定資産合計	32,016	33,081
資産合計	66,004	65,605

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	977	1,474
短期借入金	2,400	800
1年内返済予定の長期借入金	3,589	5,254
未払法人税等	1,104	448
賞与引当金	388	309
役員賞与引当金	96	28
未払金	1,056	1,035
その他	424	565
流動負債合計	10,036	9,915
固定負債		
長期借入金	19,240	18,130
退職給付に係る負債	2	3
その他	573	1,238
固定負債合計	19,816	19,373
負債合計	29,853	29,288
純資産の部		
株主資本		
資本金	787	787
資本剰余金	1,175	1,194
利益剰余金	32,442	32,901
自己株式	△30	△18
株主資本合計	34,374	34,864
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	332	518
為替換算調整勘定	680	△75
退職給付に係る調整累計額	134	417
その他の包括利益累計額合計	1,147	860
非支配株主持分	629	591
純資産合計	36,151	36,316
負債純資産合計	66,004	65,605

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	35,748	35,220
売上原価	25,140	26,907
売上総利益	10,607	8,313
販売費及び一般管理費	5,216	5,890
営業利益	5,391	2,422
営業外収益		
受取利息	70	129
受取配当金	18	21
仕入割引	14	19
持分法による投資利益	19	11
為替差益	1,352	1,891
助成金収入	16	6
その他	38	109
営業外収益合計	1,530	2,188
営業外費用		
支払利息	283	546
デリバティブ評価損	154	636
貸倒引当金繰入額	489	393
その他	23	92
営業外費用合計	951	1,668
経常利益	5,969	2,942
特別利益		
固定資産売却益	32	-
特別利益合計	32	-
特別損失		
固定資産除却損	192	22
減損損失	-	351
特別損失合計	192	373
税金等調整前当期純利益	5,809	2,568
法人税、住民税及び事業税	1,887	1,310
法人税等調整額	△138	100
法人税等合計	1,749	1,411
当期純利益	4,060	1,157
非支配株主に帰属する当期純利益	39	17
親会社株主に帰属する当期純利益	4,020	1,140

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	4,060	1,157
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	185
為替換算調整勘定	923	△776
退職給付に係る調整額	△4	283
持分法適用会社に対する持分相当額	22	24
その他の包括利益合計	962	△282
包括利益	5,023	875
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,976	853
非支配株主に係る包括利益	46	12

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	787	1,154	29,102	△40	31,004
当期変動額					
剰余金の配当			△680		△680
親会社株主に帰属する当期純利益			4,020		4,020
自己株式の処分		20		9	30
連結範囲の変動					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	20	3,339	9	3,370
当期末残高	787	1,175	32,442	△30	34,374

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	310	△258	138	191	620	31,816
当期変動額						
剰余金の配当						△680
親会社株主に帰属する当期純利益						4,020
自己株式の処分						30
連結範囲の変動						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	21	939	△4	956	8	964
当期変動額合計	21	939	△4	956	8	4,334
当期末残高	332	680	134	1,147	629	36,151

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	787	1,175	32,442	△30	34,374
当期変動額					
剰余金の配当			△681		△681
親会社株主に帰属する当期純利益			1,140		1,140
自己株式の処分		18		11	30
連結範囲の変動		0			0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	18	459	11	489
当期末残高	787	1,194	32,901	△18	34,864

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	332	680	134	1,147	629	36,151
当期変動額						
剰余金の配当						△681
親会社株主に帰属する当期純利益						1,140
自己株式の処分						30
連結範囲の変動						0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	185	△756	283	△287	△37	△324
当期変動額合計	185	△756	283	△287	△37	165
当期末残高	518	△75	417	860	591	36,316

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,809	2,568
減価償却費	2,717	3,104
減損損失	-	351
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△59	△78
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	489	393
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△42	△38
受取利息及び受取配当金	△88	△151
支払利息	283	546
デリバティブ評価損益 (△は益)	154	636
為替差損益 (△は益)	△366	104
固定資産売却益	△32	-
固定資産除却損	192	22
持分法による投資損益 (△は益)	△19	△11
売上債権の増減額 (△は増加)	△655	161
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,278	312
未払又は未収消費税等の増減額	△165	△642
仕入債務の増減額 (△は減少)	△278	137
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△232	59
その他	746	155
小計	6,174	7,632
利息及び配当金の受取額	87	151
利息の支払額	△287	△537
法人税等の支払額	△2,080	△1,936
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,893	5,310
投資活動によるキャッシュ・フロー		
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	80	-
定期預金の預入による支出	△725	-
定期預金の払戻による収入	585	736
有形固定資産の取得による支出	△4,274	△3,814
有形固定資産の売却による収入	35	-
無形固定資産の取得による支出	△145	△569
投資有価証券の取得による支出	△12	△13
長期貸付けによる支出	△261	△4
補助金の受取額	114	-
その他	180	217
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,423	△3,447
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△500	△1,600
長期借入れによる収入	7,120	3,785
長期借入金の返済による支出	△3,448	△3,889
配当金の支払額	△679	△681
非支配株主への配当金の支払額	△37	△59
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,454	△2,444
現金及び現金同等物に係る換算差額	△210	△1,175
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,713	△1,757
現金及び現金同等物の期首残高	8,333	10,047
現金及び現金同等物の期末残高	10,047	8,289

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、化学工業製品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,460.81円	1,467.26円
1株当たり当期純利益	165.40円	46.87円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	36,151	36,316
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	629	591
(うち非支配株主持分(百万円))	(629)	(591)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	35,522	35,725
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	24,316,820	24,348,113

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	4,020	1,140
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	4,020	1,140
期中平均株式数(株)	24,307,070	24,336,070

(重要な後発事象)

該当事項はありません。